

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
656 生涯学習推進事業（生涯学習推進協議会、生涯学習推進員、生涯学習人材バンク登録など）

[事業基本情報]

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	3	生涯学習の推進
施策	1	生涯学習の推進
基本方針	1	生涯学習推進体制の充実

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		教育費
	項		社会教育費
	目		生涯学習振興費
	大事業		生涯学習振興事業
	事項		生涯学習推進事業

事業種別	継続	主な事務事業
事業期間	永年	～
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	生涯学習課	生地 顕 (435-1138)
関連課	全ての課	

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束	地元教育の推進			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	生涯学習推進員研修会を通して啓発を行い、生涯学習の総合的かつ効果的な推進を図るため協議会を開催し、推進方策やその他生涯学習に対して協議する。	生涯学習を総合行政としてとらえ、生涯学習の推進を図るため推進員研修会を開催する。生涯学習推進協議会を設置し、生涯学習の推進についてその方策やその他生涯学習に対して協議する。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		・生涯学習推進協議会の開催 ・生涯学習推進員研修会の開催 ・生涯学習情報の収集・提供(行事・人材バンク情報等) ・生涯学習セミナーの開催	・生涯学習推進協議会の開催 ・生涯学習推進員研修会の開催 ・生涯学習情報の収集・提供(行事・人材バンク情報等) ・生涯学習セミナーの開催	・生涯学習推進協議会の開催 ・生涯学習推進員研修会の開催 ・生涯学習情報の収集・提供(行事・人材バンク情報等) ・生涯学習セミナーの開催	・生涯学習推進協議会の開催 ・生涯学習推進員研修会の開催 ・生涯学習情報の収集・提供(行事・人材バンク情報等) ・生涯学習セミナーの開催	・生涯学習推進協議会の開催 ・生涯学習推進員研修会の開催 ・生涯学習情報の収集・提供(行事・人材バンク情報等) ・生涯学習セミナーの開催

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	1,500	940	1,398	972	1,378		1,378		1,378		
	伸び率 (%)	-	-	-6.8%		-1.4%		0.0%		0.0%		
	人件費	常勤職員		3,487	3,487	4,077	4,093		4,093		4,093	
		非常勤職員		837	837	837	837		837		837	
		小計		4,324	4,324	4,914	4,930		4,930		4,930	
	国庫支出金											
	県支出金											
	市債											
	その他											
	一般財源(税等)	1,500	940	1,398	972	1,378		1,378		1,378		
	所要人数	常勤職員		0.46	0.46	0.54	0.54		0.54		0.54	
非常勤職員			0.40	0.40	0.40	0.40		0.4		0.4		
主な予算内訳		附属機関委員報酬240千円、印刷製本費106千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	生涯学習推進協議会開催回数				年度目標値	2	2	2	2
					実績値	1	1		
	単位	回	全体目標値	2	全体目標達成度	50.0%	50.0%		
	生涯学習人材バンク登録者数				年度目標値	100	110	115	120
					実績値	95	103		
成果指標	生涯学習推進協議会参加委員数(23人×2回)				年度目標値	46	46	46	46
					実績値	17	17		
	単位	人	全体目標値		全体目標達成度	40.0%	40.0%		
	生涯学習推進員研修参加者数				年度目標値	124	123	123	123
					実績値	101	103		
	単位	人	全体目標値		全体目標達成度	81.5%	83.7%		

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	生涯学習推進員研修会を通して啓発を行い、生涯学習の総合的かつ効果的な推進を図る
「見直し」 「改善」案	